



江戸時代を今に伝える煙雲館を訪問し、地域の歴史を学びました

私たちの学区には、水た面瀬川が流れていま田をうるおし、気仙沼湾す。面瀬小学校では、山に注ぎ、漁業を支えてき川・海のある豊かな環境を生かし、さまざまな環境学習を行っています。3、4年生では、生き物の多様性や、面瀬川と生活とのかわりに気付き、5年生では、海の環境、産業などを調べ、環境や資源を守るためにできることを考えました。6年生では、地域の魅力や問題点を探るために、地域の名勝を見学したり、地域の方をお招きして昔の面瀬川の様子やこれからのまちづくりについて学んだりしました。

「豊かな自然や伝統を大切にしながら、震災後の地域の変化に対応した、新しい地域づくりをしている」という新しい



編集委員 佐藤斗新、小松謙心、堺琉梨、河野開、尾形芹奈、佐木舞優(3月で卒業中) 指導教諭 長谷川歩、熊谷久恵

### 地域を知る

### 自然やまちづくりを学ぶ

### 面瀬小

学校名 気仙沼市立面瀬小学校  
所在地 気仙沼市松崎下赤田58  
電話 0226(22)7800  
校長 谷山 知宏  
児童 266人



### あいさつ元気に

あいさつが響くさわやかで明るい学校を目指し、高学年が昇降口や教室であいさつ運動をしています。あいさつをすると元気が出て、明るい気持ちで一日をスタートさせることができます。他の学年の友達と仲良くなれるのも、よいところです。あいさつは「心と心をつなぐ合言葉」です。みなさんもあいさつで友達を増やしてみませんか。



次回は 福室小(仙台市) 横倉小(角田市)

### 大倉小

学校名 仙台市立大倉小学校  
所在地 仙台市青葉区大倉墓前1  
電話 022(393)2353  
校長 工藤 良幸  
児童 10人



### 伝統を受けつぐ

運動会や夏祭り、定義太鼓と御神楽を披露しています。定義太鼓は、約200年の歴史があります。しの笛の美しい音色と太鼓の力強い音が重なり合い、とてもいい演奏です。御神楽は、岩手県南部から宮城県北部で踊られる南部神楽の一種です。激しい動きが多くてたいへんですが、お客さんに喜んでもらえるようにがんばっています。



3、4年生で作成したカメムシ新聞を全校に発信!

「大倉はとっても自然が豊かだ」ということに改めて気付きました。そこで、大倉の「生き物」を題材に学習することにしました。学習を進める中で、皆の嫌われ者・カメムシがたくさんいることに気付きました。なんと、19種類もいました。見つけた生き物を図鑑にまとめたり、昆虫標本を作製したりして地域の方に紹介しました。5、6年生は「そば」を基に学習しました。「大倉は水がとてもきれいだ」ということが、おとしの学習で分かりました。「この水でそばを育てたら絶対おいしいよ」と盛り上がりました。



編集委員 庄司裕亮(6年) 庄司実里、庄司尊、早坂拓人(5年) 指導教諭 斎田淳一、藤浦春花(いずれも転任)、佐倉田智之

### 豊かな自然

### 生き物、食をテーマに学習

そばの歴史や植え方を調べたり、学校付近の畑を借りて育てたりしました。育てたそばの実でそば打ちを行い、1日だけお店をオープンしました。今までお世話になった地域の方々に食べていただき、感謝の気持ちを伝えることができました。